

2006年6月28日
住友化学株式会社

住友化学、塩酸酸化プロセスを新たに技術供与

住友化学は、このたび住友化学が開発した塩酸酸化プロセスを新たに三菱化学に技術供与しました。

本プロセスは、ウレタンなど塩素を原料とする製造工程において副生する塩化水素を当社が自社開発した高活性酸化触媒を用いて効率的に塩素に転換する技術であり、省エネルギーでかつ環境に優しいプロセスとして、昨年、グリーン・サステイナブルケミストリー賞を受賞するなど、国内外から注目を得ている技術です。

三菱化学は、熔融法でコスト競争力のあるポリカーボネート製造法を開発していますが、さらに環境負荷を低減しよりコスト競争力を高めるという同社のニーズに合致したプロセスの一つとして、副生塩化水素を塩素に転換する他のプロセスとの比較検討の結果、当社プロセスが採用されたものです。

当社は、既に2002年に本プロセスの技術供与を実施していますが、今回はそれに続く2回目の技術供与となります。

当社は、本プロセスを資源の有効活用による環境負荷の少ないグリーンケミストリー技術として、国内外を問わず、引き続き積極的に技術供与を推進していく方針です。

以上